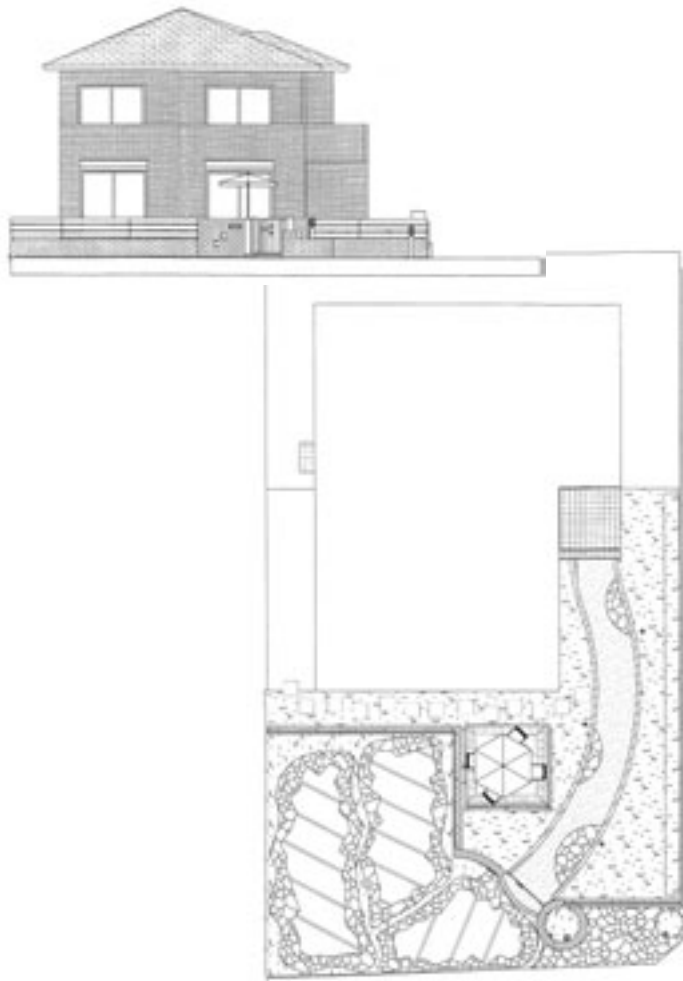


金賞

リフォーム部門 加々見園



住宅敷地と道路境界には、通常、敷地ラインをそのままトレースした塀と敷地から切り取られたような車の置き場といった感のあるカースペースが多く見られます。このリフォーム計画では、このようなカースペースと単調な塀という物を積極的に見直しをしたようです。2台分のカースペース、住宅入り口をフロントガーデンとして計画し、敷地側にも道路側にも潤いを与える事の出来る美しい物となっています。このように、カースペースをも含んだエクステリアデザインは住宅全体景観を美しくするとともに、街並へのポジティブなデザインとして今後さらに大切になってくるように思えます。

New Sight
ナチュレ

アベ建材株式会社様

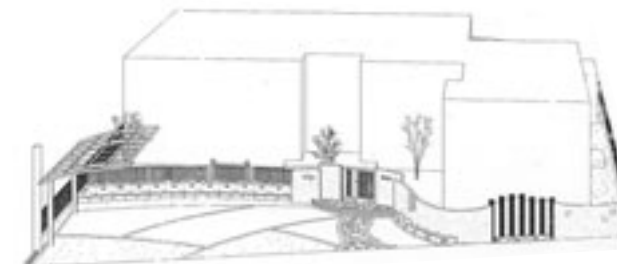


屋根の色と素朴な雰囲気 に門扉「ナチュレ」がしっくり調和

静岡県袋井市の市街地に建つN様邸は、淡いグリーン屋根とオレンジがかったベージュの外壁が印象的なお住まい。新築時に、エクステリアはアベ建材様にと依頼がありました。施主様の要望は「道路沿いの家なので、中が見えないように前庭の視線を遮って欲しい。車が4台とめられる駐車場を」といったもの。

そこで、前庭に車4台分のスペースを取り、4台目の車止めを兼ねてアプローチのステップを設置。床面は洗い出し風のコンクリートをベースに、曲線的なラインで溝をつくり、砕レンガでアクセントをつけました。そして庭との境のフェンスに「ガーデンヴァール」：メッシュフェンスを設置。高さ、角度の違うフェンスを3枚並べて変化をつけ、奥行き感をつくっています。

外観の“顔”というべき門扉には「ナチュレ」を採用...「屋根の淡いグリーンを生かすために、同じ色調のグリーンの門扉にしたかったんです。それにこの建物のナチュラルな雰囲気を生かすには木質の扉がふさわしく、ナチュレ以外にはありませんでした」(設計担当の阿部浩之様)



南欧調の塀は建物の外壁と同色に統一。道路に面した窓の前には「メロディア」：デザインパネルユニットを設置して、外からの視線を遮りながら風通しを確保。リズムカルな縦のラインがおしゃれなアクセントになっています。やさしいカラーコーディネーション、絶妙な空間のバランス、パリエーション豊かな素材、遊び心のある形状。さまざまな要素が美しくミックスされたエクステリアに施主様も大満足とのこと。

